

*当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2008年7月17日から2023年11月20日までです。	
運用方針	この投資信託は、主としてブラジルの債券に実質的に投資を行うことにより、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標として運用を行います。	
主要運用対象	ベビーファンド	<UBSブラジル・リアル債券投信(毎月分配型)> UBSブラジル・リアル債券マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	<UBSブラジル・リアル債券マザーファンド> ブラジルの政府、政府機関もしくは企業等の発行する現地通貨建債券を主要投資対象とします。
組入制限	ベビーファンド	マザーファンドへの投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。(ただし、転換社債の転換請求等により取得した株券に限ります。) 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	原則として、毎決算日に配当等収益および売買益等の中から継続した分配を行うための分配金原資の水準、運用実績および市況動向等を勘案して収益分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないこともあります。	

UBS ブラジル・リアル債券投信 (毎月分配型)

運用報告書(全体版)(第27作成期)

第153期	決算日	2021年 6月21日
第154期	決算日	2021年 7月20日
第155期	決算日	2021年 8月20日
第156期	決算日	2021年 9月21日
第157期	決算日	2021年10月20日
第158期	決算日	2021年11月22日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「UBSブラジル・リアル債券投信(毎月分配型)」は、去る11月22日に第158期の決算を行いましたので、第153期～第158期(第27作成期)の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

UBSアセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区大手町一丁目2番1号

Otemachi Oneタワー

<お問い合わせ先>

投信営業部

03-5293-3700

<受付時間>

営業日の午前9時～午後5時、土、日、祝日除く

<http://www.ubs.com/japanfunds>

© UBS 2022. キーシンボル及びUBSの各標章は、UBSの登録又は未登録商標です。UBSは全ての権利を留保します。

最近5作成期の運用実績

作成期	決算期（決算日）	基準価額 (分配額)	税 込 分 配 金	期 騰 落 率	債券組入 率	債券先物 率	純 資 産 額
		円	円	%	%	%	百万円
第23 作成期	129期 (2019年 6月20日)	4,801	40	6.0	99.0	—	26,722
	130期 (2019年 7月22日)	4,953	25	3.7	98.2	—	26,632
	131期 (2019年 8月20日)	4,491	25	△ 8.8	98.7	—	23,746
	132期 (2019年 9月20日)	4,454	25	△ 0.3	98.4	—	22,771
	133期 (2019年10月21日)	4,549	25	2.7	98.7	—	22,672
	134期 (2019年11月20日)	4,440	25	△ 1.8	98.5	—	21,666
第24 作成期	135期 (2019年12月20日)	4,598	25	4.1	97.7	—	21,510
	136期 (2020年 1月20日)	4,524	25	△ 1.1	97.3	—	20,648
	137期 (2020年 2月20日)	4,359	25	△ 3.1	97.4	—	19,027
	138期 (2020年 3月23日)	3,641	25	△15.9	95.2	—	15,507
	139期 (2020年 4月20日)	3,474	25	△ 3.9	96.5	—	14,413
	140期 (2020年 5月20日)	3,128	25	△ 9.2	98.9	—	12,680
第25 作成期	141期 (2020年 6月22日)	3,374	25	8.7	98.4	—	13,291
	142期 (2020年 7月20日)	3,356	15	△ 0.1	97.6	—	12,817
	143期 (2020年 8月20日)	3,191	15	△ 4.5	98.1	—	11,872
	144期 (2020年 9月23日)	3,189	15	0.4	97.5	—	11,587
	145期 (2020年10月20日)	3,103	15	△ 2.2	98.5	—	10,985
	146期 (2020年11月20日)	3,225	5	4.1	98.3	—	10,921
第26 作成期	147期 (2020年12月21日)	3,383	5	5.1	98.7	—	11,067
	148期 (2021年 1月20日)	3,221	5	△ 4.6	98.2	—	10,363
	149期 (2021年 2月22日)	3,243	5	0.8	98.0	—	10,189
	150期 (2021年 3月22日)	3,254	5	0.5	98.1	—	10,051
	151期 (2021年 4月20日)	3,194	5	△ 1.7	98.5	—	9,501
	152期 (2021年 5月20日)	3,362	5	5.4	95.1	—	9,596
第27 作成期	153期 (2021年 6月21日)	3,541	5	5.5	97.1	—	9,908
	154期 (2021年 7月20日)	3,438	5	△ 2.8	94.4	—	9,478
	155期 (2021年 8月20日)	3,281	5	△ 4.4	93.9	—	8,962
	156期 (2021年 9月21日)	3,343	5	2.0	93.8	—	8,976
	157期 (2021年10月20日)	3,329	5	△ 0.3	95.8	—	8,734
	158期 (2021年11月22日)	3,285	5	△ 1.2	95.9	—	8,383

(注1) 基準価額および分配金は1万口当たり。基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注4) 当ファンドの投資対象市場の値動きを示す適切な指数がないため、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

(注5) 債券組入比率は、当ファンドの追加・解約と有価証券売買の計上タイミングがずれること等により、一時的に100%超の数値となる場合があります。（以下同じ。）

当作成期中の基準価額等の推移

決算期	年 月 日	基 準	価 額		債 券 組 入 率	債 券 先 物 率
			騰 落 率	率		
第153期	(期 首)	円	%	%	%	%
	2021年 5月20日	3,362	—	95.1	—	—
	5月末	3,453	2.7	95.9	—	—
第154期	(期 末)					
	2021年 6月21日	3,546	5.5	97.1	—	—
	(期 首)					
第154期	2021年 6月21日	3,541	—	97.1	—	—
	6月末	3,664	3.5	97.5	—	—
	(期 末)					
第155期	2021年 7月20日	3,443	△2.8	94.4	—	—
	(期 首)					
	2021年 7月20日	3,438	—	94.4	—	—
第155期	7月末	3,535	2.8	94.7	—	—
	(期 末)					
	2021年 8月20日	3,286	△4.4	93.9	—	—
第156期	(期 首)					
	2021年 8月20日	3,281	—	93.9	—	—
	8月末	3,455	5.3	97.3	—	—
第156期	(期 末)					
	2021年 9月21日	3,348	2.0	93.8	—	—
	(期 首)					
第157期	2021年 9月21日	3,343	—	93.8	—	—
	9月末	3,363	0.6	94.2	—	—
	(期 末)					
第157期	2021年10月20日	3,334	△0.3	95.8	—	—
	(期 首)					
	2021年10月20日	3,329	—	95.8	—	—
第158期	10月末	3,232	△2.9	96.1	—	—
	(期 末)					
	2021年11月22日	3,290	△1.2	95.9	—	—

(注1) 基準価額は1万円当たり。

(注2) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注3) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

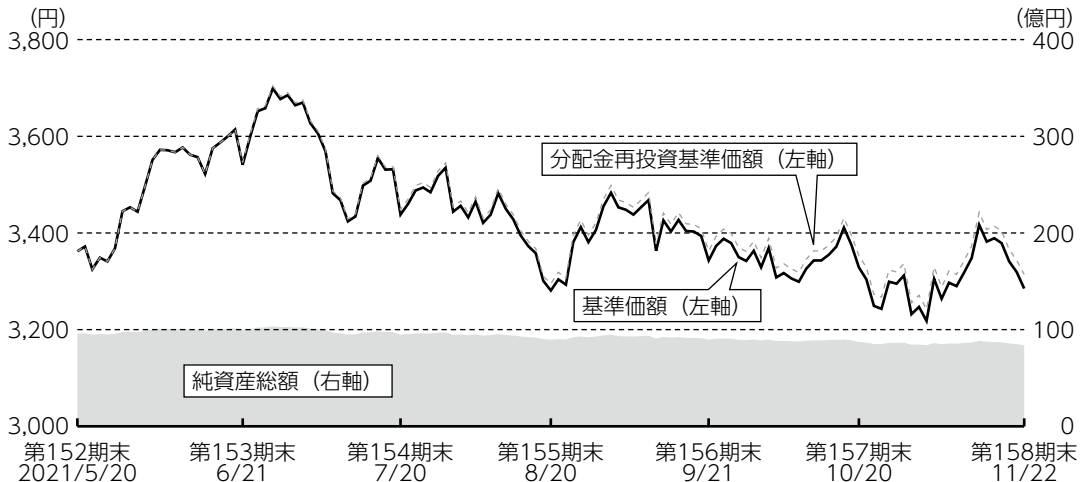
(注4) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注5) 当ファンドの投資対象市場の値動きを示す適切な指数がないため、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

運用経過

基準価額等の推移について

(2021年5月20日～2021年11月22日)



第153期首：3,362円

第158期末：3,285円（既払分配金 30円）

騰落率：-1.4%（分配金再投資ベース）

- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

当作成期の基準価額は既払分配金30円（税引前）込みで47円値下がりしました。なお、基準価額の騰落率（分配金再投資ベース）は-1.4%となりました。

基準価額の主な変動要因

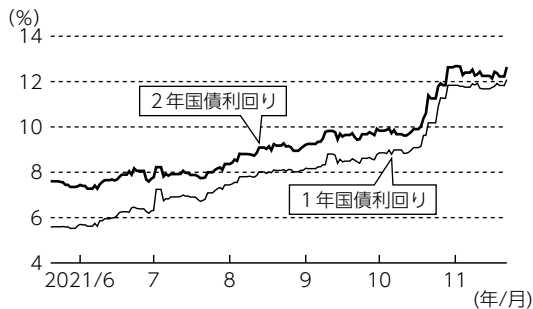
当ファンドの基準価額の下落要因は、組入れているマザーファンドの基準価額が値下がりしたことです。当作成期のマザーファンドの基準価額は、組入債券の価格の下落や、為替変動（リアル安・円高）、信託報酬などのマイナス（下落）要因が、組入債券からの利子収入などのプラス（上昇）要因を上回ったため、値下がりしました。

投資環境について

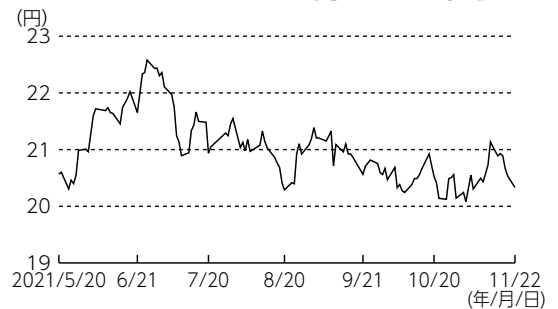
当作成期、ブラジル・レアル建て国債利回り（以下「国債利回り」）は上昇（債券価格は下落）しました。作成期の前半、ブラジル国内での新型コロナウイルスワクチンの調達をめぐる汚職疑惑で、保健省高官が解任されるなど、同国の政治的混乱が嫌気されたほか、インフレ圧力の高まりからブラジル中央銀行（BCB）が相次いで利上げを実施したことなどを背景に、国債利回りは作成期の半ばにかけて上昇しました。また、世界各地での新型コロナウイルスデルタ株の感染拡大で、リスク回避姿勢が強まったことも、国債利回りの上昇につながりました。作成期の後半、米金利上昇の影響や、ブラジル国内では、インフレ率の高止まりや財政拡大懸念、選挙制度をめぐるボルソナロ大統領と最高裁判所の対立などによる政治的混乱などを背景に、国債利回りは一段と上昇しました。

ブラジル・レアルは、円に対し前作成期末比で下落しました。作成期初から6月にかけては、2021年1－3月期GDP成長率が市場予想を上回る伸びを示すなど、ブラジル経済が改善傾向をたどる中、BCBによる継続的な利上げも追い風となり、ブラジル・レアル高が進みました。しかし7月に入ると、新型コロナウイルスデルタ株の世界的な感染拡大を嫌気してリスク回避の動きが強まったことなどから、ブラジル・レアルは下落に転じました。その後も、国内の政治的混乱や、米金利の上昇、資源価格の不安定な値動きなどが足かせとなり、ブラジル・レアルは上値の重い展開が続いた結果、前作成期末比でブラジル・レアルは対円で下落して作成期を終えました。

ブラジル・レアル建て国債市場
＜ブラジル国債利回り＞



ブラジル・レアル／円レートの推移



出所：リフィニティブのデータをもとに当社作成

ポートフォリオについて

当ファンドのポートフォリオについて

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主としてブラジル・リアル建債券に実質的に投資を行いました。なお、マザーファンド受益証券への投資比率は、作成期を通じて高位を維持しました。

マザーファンドのポートフォリオについて

当ファンドは、主にブラジルの政府、政府機関もしくは企業等の発行するブラジル・リアル建債券に投資し、ブラジル債券市場の動向に概ね連動させるように運用を行いました。

債券種別構成においては、インフレ連動債の比率をやや引き上げた一方で、固定利付債の組み入れを引き下げました。ポートフォリオ戦略では、インフレ率の高まりなどからBCBが利上げを開始し、金利が上昇基調となる中、デュレーション*を短期化しました。

*デュレーションとは、金利がある一定の割合で変動した場合、債券価格がどの程度変化するかを示した感応度です。

ベンチマークとの差異について

当ファンドの投資対象市場の値動きを示す適切な指数がないため、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

分配金について

当作成期の分配金は、配当等収益の水準等を勘案し、第153期から第158期までは1万口当たり5円（税引前）といたしました。分配にあてなかった利益につきましては、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

分配原資の内訳

(1万口当たり・税引前)

項目	第153期	第154期	第155期	第156期	第157期	第158期
	2021年5月21日～ 2021年6月21日	2021年6月22日～ 2021年7月20日	2021年7月21日～ 2021年8月20日	2021年8月21日～ 2021年9月21日	2021年 9月22日～ 2021年10月20日	2021年10月21日～ 2021年11月22日
当期分配金	5円	5円	5円	5円	5円	5円
(対基準価額比率)	(0.141%)	(0.145%)	(0.152%)	(0.149%)	(0.150%)	(0.152%)
当期の収益	2円	5円	5円	5円	-円	5円
当期の収益以外	2円	-円	-円	-円	5円	-円
翌期繰越分配対象額	84円	110円	118円	124円	119円	156円

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は、「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

今後の運用方針

投資環境の見通し

ブラジル国内における新型コロナウイルスの新規感染者数は2021年半ばのピーク時から大幅に減少し、ワクチンの接種率も上昇しています。ただし、足元ではオミクロン株の世界的な感染拡大に対する警戒感が高まっていることから、感染状況や政府の対応を注視しています。インフレ率は引き続き高水準にあるものの、食品価格の伸びが減速するなど安定化の兆しも見られ始めています。BCBは、10月に続き12月も、1.50%の大幅利上げを実施すると予想されています。

国内の財政悪化に対する根強い懸念や、2022年に実施される大統領選挙への警戒感から、ブラジル債券市場は値動きの不安定化しやすい環境となる可能性が想定されます。一方で、国内経済が新型コロナウイルス禍の落ち込みから回復傾向にあることなどが、引き続きブラジル債券市場を下支えすると思われる。

当ファンドの今後の運用方針

引き続き、マザーファンド受益証券への投資比率を高位に維持します。

マザーファンドの今後の運用方針

主にブラジルの政府、政府機関もしくは企業等の発行するブラジル・リアル建債券に投資し、ブラジル債券市場の動向に概ね連動させるように運用を行います。

1万口当たりの費用明細

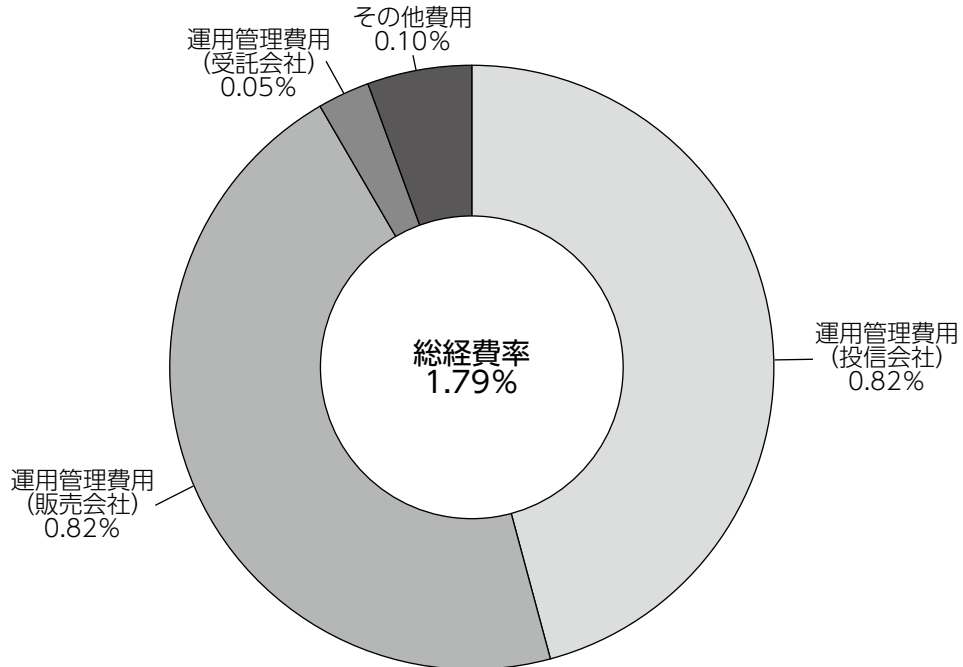
項目	第153期～第158期 2021/5/21～2021/11/22		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	30円	0.869%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額（月末値の平均）は3,450円です。
（投信会社）	(15)	(0.420)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(15)	(0.420)	運用報告書等各種書類の交付、口座内でのファンドに係る管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(1)	(0.028)	運用財産の管理、運用指図実行等の対価
その他費用	2	0.049	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.035)	海外保管銀行等に支払う海外資産等の保管・送金・受渡等に係る費用
（監査費用）	(0)	(0.006)	監査法人等に支払うファンド監査に係る費用
（印刷費用等）	(0)	(0.006)	法定開示書類作成の際に業者に支払う作成・印刷・交付等に係る費用（EDINET含む）等
（その他）	(0)	(0.001)	受益権の管理事務に関連する費用等
合計	32	0.918	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報） 総経費率



(注1) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注2) 各比率は、年率換算した値です。

(注3) 上記の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.79%です。

親投資信託受益証券の設定、解約状況（自 2021年5月21日 至 2021年11月22日）

	第 153 期 ~		第 158 期	
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
UBSブラジル・リアル債券マザーファンド	千□ -	千円 -	千□ 1,002,524	千円 1,189,000

(注) 単位未満は切り捨て。

利害関係人等との取引状況等（自 2021年5月21日 至 2021年11月22日）

当作成期中の利害関係人等との取引はありません。

(注) 利害関係人等とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人等です。

組入資産明細表**親投資信託残高**

(2021年11月22日現在)

項 目	第 26 作 成 期 末	第 27 作 成 期 末 (第 158 期 末)	
	□ 数	□ 数	評 価 額
UBSブラジル・リアル債券マザーファンド	千□ 8,269,744	千□ 7,267,220	千円 8,339,862

(注) □数・評価額の単位未満は切り捨て。

投資信託財産の構成

(2021年11月22日現在)

項 目	第27作成期末（第158期末）	
	評 価 額	比 率
UBSブラジル・リアル債券マザーファンド	8,339,862 千円	98.4 %
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	135,142	1.6
投 資 信 託 財 産 総 額	8,475,004	100.0

(注1) 金額の単位未満は切り捨て。

(注2) UBSブラジル・リアル債券マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（12,829,772千円）の投資信託財産総額（12,830,497千円）に対する比率は100.0%です。

(注3) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当作成期末における邦貨換算レートは、1米ドル=114.10円、1ブラジル・リアル=20.33円です。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2021年6月21日) (2021年7月20日) (2021年8月20日) (2021年9月21日) (2021年10月20日) (2021年11月22日)

項 目	第 153 期 末	第 154 期 末	第 155 期 末	第 156 期 末	第 157 期 末	第 158 期 末
(A) 資 産	9,948,740,349円	9,533,455,099円	8,996,210,384円	9,023,735,895円	8,850,309,378円	8,475,004,951円
コール・ローン等	48,633,919	48,030,033	47,490,423	45,717,649	44,141,589	43,142,868
UBSブラジル・リアル 債券マザーファンド(評価額)	9,858,106,430	9,429,425,066	8,915,719,961	8,930,018,246	8,690,167,789	8,339,862,083
未 収 入 金	42,000,000	56,000,000	33,000,000	48,000,000	116,000,000	92,000,000
(B) 負 債	39,753,688	54,785,428	34,098,867	47,609,888	115,760,952	91,405,532
未 払 収 益 分 配 金	13,991,786	13,784,236	13,658,812	13,426,422	13,117,325	12,760,624
未 払 解 約 金	10,777,450	27,306,354	6,522,204	20,216,394	90,356,014	65,196,994
未 払 信 託 報 酬	14,768,420	13,468,733	13,710,574	13,755,462	12,093,575	13,229,731
未 払 利 息	137	135	134	129	124	121
その他未払費用	215,895	225,970	207,143	211,481	193,914	218,062
(C) 純資産総額(A-B)	9,908,986,661	9,478,669,671	8,962,111,517	8,976,126,007	8,734,548,426	8,383,599,419
元 本	27,983,573,506	27,568,473,285	27,317,624,724	26,852,844,163	26,234,651,151	25,521,249,135
次 期 繰 越 損 益 金	△18,074,586,845	△18,089,803,614	△18,355,513,207	△17,876,718,156	△17,500,102,725	△17,137,649,716
(D) 受 益 権 総 口 数	27,983,573,506□	27,568,473,285□	27,317,624,724□	26,852,844,163□	26,234,651,151□	25,521,249,135□
1万口当たり基準価額(C/D)	3,541円	3,438円	3,281円	3,343円	3,329円	3,285円

(注1) 当ファンドの第153期首元本額は28,544,691,442円、第153～158期中追加設定元本額は57,024,642円、第153～158期中一部解約元本額は3,080,466,949円です。

(注2) 1口当たり純資産額は、第153期0.3541円、第154期0.3438円、第155期0.3281円、第156期0.3343円、第157期0.3329円、第158期0.3285円です。

(注3) 第158期末において純資産総額が元本を下回っており、その差額は17,137,649,716円です。

損益の状況

第153期（自2021年5月21日 至2021年6月21日）

第154期（自2021年6月22日 至2021年7月20日）

第155期（自2021年7月21日 至2021年8月20日）

第156期（自2021年8月21日 至2021年9月21日）

第157期（自2021年9月22日 至2021年10月20日）

第158期（自2021年10月21日 至2021年11月22日）

項 目	第 153 期	第 154 期	第 155 期	第 156 期	第 157 期	第 158 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 4,380円	△ 4,119円	△ 4,227円	△ 4,171円	△ 3,668円	△ 3,997円
支 払 利 息	△ 4,380	△ 4,119	△ 4,227	△ 4,171	△ 3,668	△ 3,997
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	529,462,268	△ 256,174,751	△ 402,944,272	193,708,587	△ 10,017,280	△ 87,773,991
売 買 益	536,362,605	2,861,432	941,959	200,297,076	2,038,522	3,531,664
売 買 損	△ 6,900,337	△ 259,036,183	△ 403,886,231	△ 6,588,489	△ 12,055,802	△ 91,305,655
(C) 信 託 報 酬 等	△ 14,984,315	△ 13,694,703	△ 13,917,717	△ 13,966,943	△ 12,287,489	△ 13,447,793
(D) 当期損益金(A+B+C)	514,473,573	△ 269,873,573	△ 416,866,216	179,737,473	△ 22,308,437	△ 101,225,781
(E) 前期繰越損益金	△ 7,024,401,404	△ 6,424,722,254	△ 6,644,843,303	△ 6,952,330,497	△ 6,626,969,552	△ 6,478,360,286
(F) 追加信託差損益金	△11,550,667,228	△11,381,423,551	△11,280,144,876	△11,090,698,710	△10,837,707,411	△10,545,303,025
(配当等相当額)	(57,518,180)	(56,723,029)	(56,292,360)	(55,428,216)	(54,248,776)	(52,863,962)
(売買損益相当額)	(△11,608,185,408)	(△11,438,146,580)	(△11,336,437,236)	(△11,146,126,926)	(△10,891,956,187)	(△10,598,166,987)
(G) 計 (D+E+F)	△18,060,595,059	△18,076,019,378	△18,341,854,395	△17,863,291,734	△17,486,985,400	△17,124,889,092
(H) 収 益 分 配 金	△ 13,991,786	△ 13,784,236	△ 13,658,812	△ 13,426,422	△ 13,117,325	△ 12,760,624
次期繰越損益金(G+H)	△18,074,586,845	△18,089,803,614	△18,355,513,207	△17,876,718,156	△17,500,102,725	△17,137,649,716
追加信託差損益金	△11,550,667,228	△11,381,423,551	△11,280,144,876	△11,090,698,710	△10,837,707,411	△10,545,303,025
(配当等相当額)	(57,518,935)	(56,723,728)	(56,292,921)	(55,428,798)	(54,249,465)	(52,864,694)
(売買損益相当額)	(△11,608,186,163)	(△11,438,147,279)	(△11,336,437,797)	(△11,146,127,508)	(△10,891,956,876)	(△10,598,167,719)
分配準備積立金	178,646,030	249,178,174	267,034,096	279,431,489	260,280,457	345,541,787
繰 越 損 益 金	△ 6,702,565,647	△ 6,957,558,237	△ 7,342,402,427	△ 7,065,450,935	△ 6,922,675,771	△ 6,937,888,478

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 第153期計算期間末における費用控除後の配当等収益(6,003,074円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(57,518,935円)および分配準備積立金(186,634,742円)より分配対象収益は250,156,751円(10,000口当たり89円)であり、うち13,991,786円(10,000口当たり5円)を分配金額としております。

(注5) 第154期計算期間末における費用控除後の配当等収益(86,690,619円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(56,723,728円)および分配準備積立金(176,271,791円)より分配対象収益は319,686,138円(10,000口当たり115円)であり、うち13,784,236円(10,000口当たり5円)を分配金額としております。

(注6) 第155期計算期間末における費用控除後の配当等収益(33,652,043円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(56,292,921円)および分配準備積立金(247,040,865円)より分配対象収益は336,985,829円(10,000口当たり123円)であり、うち13,658,812円(10,000口当たり5円)を分配金額としております。

(注7) 第156期計算期間末における費用控除後の配当等収益(30,259,522円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(55,428,798円)および分配準備積立金(262,598,389円)より分配対象収益は348,286,709円(10,000口当たり129円)であり、うち13,426,422円(10,000口当たり5円)を分配金額としております。

(注8) 第157期計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(54,249,465円)および分配準備積立金(273,397,782円)より分配対象収益は327,647,247円(10,000口当たり124円)であり、うち13,117,325円(10,000口当たり5円)を分配金額としております。

(注9) 第158期計算期間末における費用控除後の配当等収益(104,613,914円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(52,864,694円)および分配準備積立金(253,688,497円)より分配対象収益は411,167,105円(10,000口当たり161円)であり、うち12,760,624円(10,000口当たり5円)を分配金額としております。

分配金のお知らせ

	1万口当たり分配金
第 153 期	5円
第 154 期	5円
第 155 期	5円
第 156 期	5円
第 157 期	5円
第 158 期	5円

- ◇分配金をお支払いする場合
分配金のお支払いは決算日から起算して5営業日までに開始いたします。
- ◇分配金を再投資する場合
お手持り分配金は、決算日の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。
- ◇分配金の区分について
 - ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。
 - ・分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ◇税金について
分配金は普通分配金に課税され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率が適用されます。
- ◇2020年1月1日以降の分配時において、外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

UBSブラジル・リアル債券マザーファンド

第13期（2021年11月22日決算）

（計算期間：2020年11月21日～2021年11月22日）

《運用報告書》

受益者のみなさまへ

「UBSブラジル・リアル債券マザーファンド」は、＜UBSブラジル・リアル債券投信（毎月分配型）＞が投資対象とする親投資信託で、信託財産の実質的な運用を行っております。

ここにマザーファンドの第13期の運用状況をご報告申し上げます。

*当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	この投資信託は、主としてブラジルの債券に投資を行うことにより、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標として運用を行います。
主な運用対象	ブラジルの政府、政府機関もしくは企業等の発行する現地通貨建債券を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。（ただし、転換社債の転換請求等により取得した株券に限ります。） 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

UBSアセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区大手町一丁目2番1号
Otemachi Oneタワー

＜お問い合わせ先＞

投信営業部

03-5293-3700

＜受付時間＞

営業日の午前9時～午後5時、土、日、祝日除く

<http://www.ubs.com/japanfunds>

UBSブラジル・リアル債券マザーファンド

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	期 中	債 券 組 入 率	債 券 先 物 率	純 資 産 額
		騰 落 率			
9期 (2017年11月20日)	円 15,329	% 20.4	% 99.5	% -	百万円 78,193
10期 (2018年11月20日)	14,511	△ 5.3	99.0	-	44,565
11期 (2019年11月20日)	13,820	△ 4.8	99.0	-	30,236
12期 (2020年11月20日)	10,885	△21.2	98.8	-	15,878
13期 (2021年11月22日)	11,476	5.4	96.4	-	12,682

(注1) 基準価額は1万口当たり。

(注2) 当ファンドの投資対象市場の値動きを表す適切な指数がないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額		債 券 組 入 率	債 券 先 物 率
	騰 落 率	率		
(期 首) 2020年11月20日	円 10,885	% -	% 98.8	% -
11月末	10,850	△ 0.3	99.2	-
12月末	11,249	3.3	99.4	-
2021年 1月末	10,826	△ 0.5	99.2	-
2月末	10,794	△ 0.8	98.7	-
3月末	10,697	△ 1.7	98.4	-
4月末	11,484	5.5	98.6	-
5月末	11,865	9.0	96.3	-
6月末	12,629	16.0	98.0	-
7月末	12,217	12.2	95.1	-
8月末	11,973	10.0	97.7	-
9月末	11,687	7.4	94.6	-
10月末	11,261	3.5	96.5	-
(期 末) 2021年11月22日	11,476	5.4	96.4	-

(注1) 基準価額は1万口当たり。

(注2) 騰落率は期首比です。

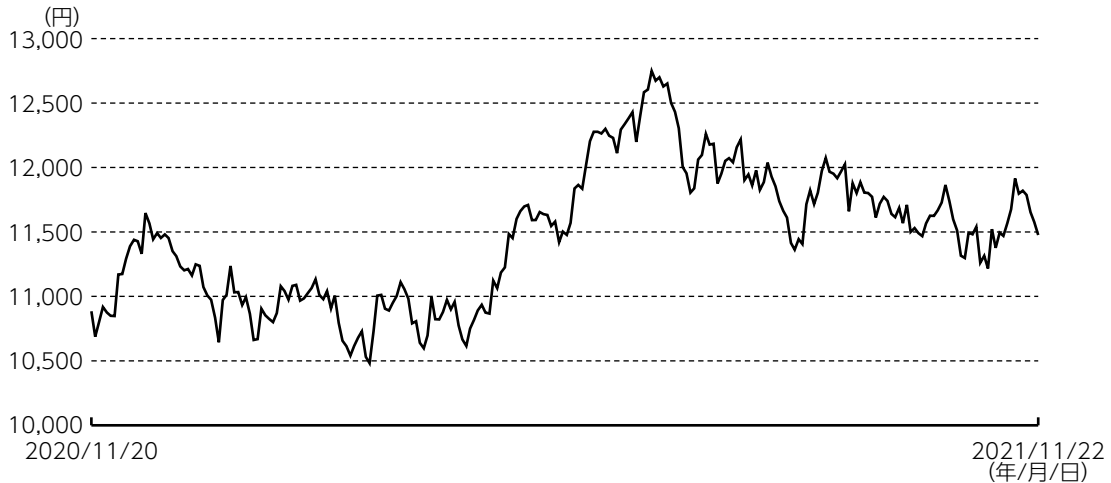
(注3) 当ファンドの投資対象市場の値動きを表す適切な指数がないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

(注4) 債券組入率は、当ファンドの追加・解約と有価証券売買の計上タイミングがずれること等により、一時的に100%超の数値となる場合があります。

運用経過

基準価額の推移について

(2020年11月20日～2021年11月22日)



基準価額は期首比で591円値上がりしました。なお、基準価額の騰落率は+5.4%となりました。

基準価額の主な変動要因

基準価額は、組入債券からの利子収入や為替変動（リアル高・円安）におけるプラス（上昇）要因が、信託報酬の負担などのマイナス（下落）要因を上回ったことにより値上がりしました。

投資環境について

当期、ブラジル・レアル建て国債利回り（以下「国債利回り」）は、上昇（債券価格は下落）しました。期の前半、国内での物価上昇が続く環境下で、ブラジル中央銀行（BCB）はインフレ率の上昇が想定よりも長期化することへの警戒感から、これまで「インフレ期待が政策目標に近づかない限り金融緩和の縮小を行わない」としていたフォワードガイダンス（先行きの金融政策の指針）を撤回したことを受けて、市場で早期利上げ観測が強まり、国債利回りは上昇しました。また、国内で新型コロナウイルスワクチンの接種が開始されて、景気回復期待が広がったことも金利上昇要因につながりました。2021年3月後半にBCBが金融政策の正常化に向けて舵を切り、利上げに転じたことや、その後も相次ぐ追加利上げを実施したことなどを背景に、国債利回りは上昇基調で推移しました。期の後半、新型コロナウイルスデルタ株の世界的な感染拡大でリスク回避姿勢が強まったことや、米金利上昇の影響のほか、ブラジル国内では、インフレ率の高止まりや財政拡大懸念、選挙制度をめぐるボルソナロ大統領と最高裁判所の対立などによる政治的混乱などを背景に、国債利回りは一段と上昇しました。

当期、ブラジル・レアルは対円で上昇しました。

期初、新型コロナウイルスワクチンの早期開発への期待感などを背景に、リスク選好の動きが広がり、ブラジル・レアルは上昇して始まりしました。しかしその後、ブラジル国内での新型コロナウイルスの感染者数の高止まりと同国経済への影響懸念などから、ブラジル・レアルは弱含みました。期中盤、ブラジル上下院議長選で、両院ともにボルソナロ大統領寄りの候補者が勝利したことを受けて、改革の進展期待が広がったほか、2021年3月にBCBが利上げ方向に舵を切り、その後も相次いで追加利上げを実施したことなどを背景に、ブラジル・レアルは上昇基調で推移しました。しかし7月以降は、新型コロナウイルスデルタ株の世界的な感染拡大を嫌気してリスク回避の動きが強まったことや、国内の政治的混乱、米国金利の上昇、資源価格の不安定な値動きなどが足かせとなり、ブラジル・レアルは上値の重い展開が続きました。

ブラジル・レアル建て国債市場
＜ブラジル国債利回り＞



ブラジル・レアル／円レートの推移



出所：リフィニティブのデータをもとに当社作成

ポートフォリオについて

主にブラジルの政府、政府機関もしくは企業等の発行するブラジル・リアル建て債券に投資し、ブラジル債券市場の動向に概ね連動させるように運用を行いました。

期末現在において、デュレーション*については期初比で短期化、組入銘柄については国庫金融債、割引債の投資比率を引き上げ、インフレ連動債の投資比率を引き下げました。

*デュレーションとは、金利がある一定の割合で変動した場合、債券価格がどの程度変化するかを示した感応度です。

ベンチマークとの差異について

投資対象市場の値動きを示す適切な指数がないため、運用の目標となるベンチマークや投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数（参考指数）はありません。

今後の運用方針

投資環境の見通し

ブラジル国内における新型コロナウイルスの新規感染者数は2021年半ばのピーク時から大幅に減少し、ワクチンの接種率も上昇しています。ただし、足元ではオミクロン株の世界的な感染拡大に対する警戒感が高まっていることから、感染状況や政府の対応を注視しています。インフレ率は引き続き高水準にあるものの、食品価格の伸びが減速するなど安定化の兆しも見られ始めています。BCBは、10月に続き12月も、1.50%の大幅利上げを実施すると予想されています。

国内の財政悪化に対する根強い懸念や、2022年に実施される大統領選挙への警戒感から、ブラジル債券市場は値動きの不安定化しやすい環境となる可能性が想定されます。一方で、国内経済が新型コロナウイルス禍の落ち込みから回復傾向にあることなどが、引き続きブラジル債券市場を支えると思われる。

今後の運用方針

主にブラジルの政府、政府機関もしくは企業等の発行するブラジル・リアル建債券に投資し、ブラジル債券市場の動向に概ね連動させるように運用を行います。

1万口当たりの費用明細

項目	当期 2020/11/21~2021/11/22		項目の概要
	金額	比率	
その他費用 (保管費用)	10円 (10)	0.085% (0.085)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外保管銀行等に支払う海外資産等の保管・送金・受渡等に係る費用 海外の税務手続きに関する費用等
(その他)	(0)	(0.000)	
合計	10	0.085	

※期中の平均基準価額は11,461円です。

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

期中の売買及び取引の状況 (自 2020年11月21日 至 2021年11月22日)

公社債

	買付額	売付額
外国	千ブラジル・レアル	千ブラジル・レアル
ブラジル		
国債証券	117,744	126,543 (181,478)

(注1) 金額は受け渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

(注2) 単位未満は切り捨て。

(注3) () 内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

主要な売買銘柄 (自 2020年11月21日 至 2021年11月22日)

公社債

買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
BRAZIL-LTN 0% 22/7/1(ブラジル)	616,591	BRAZIL-LFT /FRN 21/3/1(ブラジル)	787,402
BRAZIL-LFT /FRN 26/3/1(ブラジル)	405,379	BRAZIL NTN-B 6% 22/8/15(ブラジル)	468,402
BRAZIL-LFT /FRN 27/3/1(ブラジル)	404,494	BRAZIL NTN-F 10% 25/1/1(ブラジル)	390,343
BRAZIL-LFT /FRN 22/9/1(ブラジル)	395,598	BRAZIL NTN-B 6% 23/5/15(ブラジル)	302,011
BRAZIL NTN-F 10% 27/1/1(ブラジル)	296,078	BRAZIL NTN-F 10% 21/1/1(ブラジル)	187,556
BRAZIL-LTN 0% 23/7/1(ブラジル)	263,898	BRAZIL NTN-B 6% 26/8/15(ブラジル)	142,668
BRAZIL-LTN 0% 24/7/1(ブラジル)	73,498	BRAZIL NTN-F 10% 27/1/1(ブラジル)	130,157
		BRAZIL-LTN 0% 23/7/1(ブラジル)	127,615

(注1) 金額は受け渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

(注2) 国内の現先取引によるものは含まれておりません。

利害関係人等との取引状況等 (自 2020年11月21日 至 2021年11月22日)

期中の利害関係人等との取引はありません。

(注) 利害関係人等とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人等です。

組入資産明細表 (2021年11月22日現在)

外国 (外貨建) 公社債

①種類別開示

区 分	当 期				末			
	額 面 金 額	外貨建評価額	邦貨建評価額	組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入れ比率		
						5年以上	2年以上	2年未満
ブラジル	千ブラジル・レアル 270,905	千ブラジル・レアル 601,261	千円 12,223,645	% 96.4	% 96.4	% 11.8	% 33.9	% 50.6
合 計	270,905	601,261	12,223,645	96.4	96.4	11.8	33.9	50.6

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 単位未満は切り捨て。

(注4) -印は組み入れなし。

(注5) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

②個別銘柄開示

銘 柄 名	利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(ブラジル)	%	千ブラジル・レアル	千ブラジル・レアル	千円	
国債証券					
BRAZIL NTN-B 6%	6	15,400	59,039	1,200,278	2022/8/15
BRAZIL NTN-B 6%	6	9,640	37,219	756,671	2024/8/15
BRAZIL NTN-B 6%	6	3,300	12,622	256,615	2025/5/15
BRAZIL NTN-B 6%	6	5,200	20,333	413,382	2026/8/15
BRAZIL NTN-F 10%	10	12,770	12,988	264,046	2023/1/ 1
BRAZIL NTN-F 10%	10	48,400	48,006	975,963	2025/1/ 1
BRAZIL NTN-F 10%	10	55,500	53,984	1,097,504	2027/1/ 1
BRAZIL-LFT /FRN	-	4,500	50,097	1,018,485	2022/9/ 1
BRAZIL-LFT /FRN	-	5,395	60,053	1,220,879	2023/3/ 1
BRAZIL-LFT /FRN	-	5,200	57,809	1,175,264	2023/9/ 1
BRAZIL-LFT /FRN	-	3,600	39,982	812,844	2024/3/ 1
BRAZIL-LFT /FRN	-	1,500	16,628	338,055	2024/9/ 1
BRAZIL-LFT /FRN	-	500	5,540	112,640	2025/3/ 1
BRAZIL-LFT /FRN	-	1,800	19,856	403,677	2026/3/ 1
BRAZIL-LFT /FRN	-	1,800	19,759	401,702	2027/3/ 1
BRAZIL-LTN 0%	-	30,300	30,003	609,978	2022/1/ 1
BRAZIL-LTN 0%	-	31,100	29,137	592,375	2022/7/ 1
BRAZIL-LTN 0%	-	20,000	16,614	337,768	2023/7/ 1
BRAZIL-LTN 0%	-	10,000	7,863	159,855	2024/1/ 1
BRAZIL-LTN 0%	-	5,000	3,721	75,656	2024/7/ 1
合 計	-	-	-	12,223,645	-

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

投資信託財産の構成

(2021年11月22日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 12,223,645	% 95.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	606,852	4.7
投 資 信 託 財 産 総 額	12,830,497	100.0

(注1) 金額の単位未満は切り捨て。

(注2) 当期末における外貨建純資産 (12,829,772千円) の投資信託財産総額 (12,830,497千円) に対する比率は100.0%です。

(注3) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=114.10円、1ブラジル・リアル=20.33円です。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2021年11月22日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	12,977,835,517円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	545,837,583
公 社 債(評価額)	12,223,645,649
未 収 入 金	208,352,285
(B) 負 債	295,337,870
未 払 金	147,337,870
未 払 解 約 金	148,000,000
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	12,682,497,647
元 本	11,051,748,369
次 期 繰 越 損 益 金	1,630,749,278
(D) 受 益 権 総 口 数	11,051,748,369口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C/D)	11,476円

〈注記事項〉

期首元本額	14,587,242,176円
期中追加設定元本額	3,161,806円
期中一部解約元本額	3,538,655,613円
1 口 当 た り 純 資 産 額	1.1476円

[当マザーファンドの当期末における元本の内訳]

UBSブラジル・リアル債券投信 (毎月分配型)	7,267,220,359円
UBSブラジル・リアル債券投信 (年2回決算型)	3,784,528,010円

損益の状況

(自2020年11月21日 至2021年11月22日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	761,330,675円
受 取 利 息	761,338,527
支 払 利 息	△ 7,852
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	78,764,563
売 買 益	682,654,355
売 買 損	△ 603,889,792
(C) 信 託 報 酬 等	△ 12,414,580
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	827,680,658
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	1,291,574,813
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	838,194
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 489,344,387
(H) 計 (D+E+F+G)	1,630,749,278
次 期 繰 越 損 益 金(H)	1,630,749,278

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。